

9/30 配信

令和8年度



ちややこども園



えんだよい

TEL 086-441-0001

FAX 086-441-0002

E-mail chaya@nsfk.okayama.jp<http://nsfk.okayama.jp>

長かった残暑もようやく和らぎはじめ、爽やかな風に秋の訪れを感じます。園庭では、子どもたちが保育者や友だちと一緒に運動遊びをしていると、その上をトンボが飛びかっていますよ。これからは、朝夕と日中の寒暖差で体調を崩しやすくなる時期でもあります。手洗いやうがいをしっかり行いながら病気に負けない元気な体づくりをしていきたいと思います。

日	曜	行事予定
1	木	安全点検
2	金	布団(幼児)
3	土	
4	日	ふれあい運動会(5歳児)
5	月	
6	火	
7	水	避難訓練
8	木	体操教室(4・5歳児)
9	金	布団(乳児)
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日 20日(火)は口座振替日です。 前日までに入金をお願いします。
13	火	
14	水	
15	木	硬筆教室(4・5歳児)
16	金	布団(幼児)
17	土	
18	日	
19	月	乳幼児測定週間
20	火	口座振替日
21	水	
22	木	体操教室(4・5歳児)
23	金	布団(乳児)
24	土	うんどう会(幼児組)
25	日	
26	月	衣替え
27	火	うんどう会予備日
28	水	体操教室(4・5歳児) ※8/27 振替分
29	木	硬筆教室(4・5歳児) ※10/1 振替分
30	金	観劇(5歳児)AM 布団(幼児)
31	土	

おねがい・お知らせ

○衣替え

- ・衣替えの季節ですが、日中汗ばむ日も多い為 **うんどう会後の26日(月)より** 制服の着用をお願いします。下に着る服は気温に合わせて調整をお願いします。

○布団の持ち帰りが幼児組と乳児組、交互の隔週になります。

○健脚は運動会后、天候を見ながら再開します。

○4日 ふれあい運動会(5歳児)

- ・茶屋町学区の「ふれあい運動会」に出演(ダンス)します。

○24日 うんどう会(幼児組)

- ・雨天の場合、27日(火)に順延となります。

○30日 人形劇(5歳児)

- ・ジャンボタクシーに乗って倉敷市民会館へ行きます。詳細は後日お知らせします。

○正門の施錠をお願いします。

- ・登降園時に正門の鍵が開いたままになっていることがありました。子どもの安全を守るため、必ず門の鍵をしてください。

11月予定

6日(金) 秋の遠足(全園児)

★お弁当が必要です
(幼児組：バスに乗っていきます)

13日(金) 引き渡し訓練(全園児)

未定 はっぴょう会リハーサル①
(2～5歳児)

【 今月の生活と遊び 】

- *これから訪れる秋に興味をもちながら、戸外遊びを楽しもう。
- *運動遊びを通して丈夫な体作りをしたり、簡単なルールのある遊びに親しんだりしよう。
- *残暑による夏の疲れが出やすい時期なので、健康管理に気を付けながら過ごそう。



ひよこぐみ(0歳児)

最近、マットやトンネルを使った運動遊びを楽しんでいます。ハイハイでマットの上を進んだり、保育者と一緒に手を繋いでもらいながら上ったりと一人ひとりの発達に合わせて体を動かしています。最初は戸惑っていた子も、何度か遊ぶうちに“やってみよう！”と興味をもち、自ら進んで遊びに向かう姿が見られるようになりました。今後も体を動かす楽しさを味わいながら、“やってみたい”という気持ちを大切に一人ひとりのペースで運動遊びを楽しみたいと思います。



りすぐみ(1歳児)

毎日の生活の中で、少しずつ手洗いに興味をもち始めている子どもたち。外から帰ってきた際や食事の前など「手を洗おうね」と、声をかけると洗面台へ向かおうとする姿が見られています。石鹸をつけ「ごしごし〜♪」と声に出しながら手を洗い、洗い終わると「ピカピカになったよ♡」と綺麗になった手を見せてくれます。まだひとりでは難しいところもありますが“自分で”という気持ちを大切にしながら少しずつ手洗いの習慣が身につくように援助していきたいと思っています。



うさぎぐみ(2歳児)

友だちと一緒に遊ぶことに楽しさを感じ始めている子どもたち♪最近、友だちと一緒にぬいぐるみ遊びやままごとで遊ぶ姿が増えてきて、「一緒に遊ぼう!」「いーれーて♪」など自分の思いを言葉で伝えようとする姿が見られています。中には、言葉で思いを伝えることに恥ずかしさや難しさを感じる子もありますが、保育者が側にいることで安心して伝えようとしていますよ。会話や遊びなどを通して広がっていく友だちとの関わり!どんな姿が見られるか楽しみです♪



ぱんだぐみ(3歳児)

最近「一緒に遊ぼう!」と、友だちを誘ったり、同じ遊びを楽しんだりする姿が増えてきました。時には「これ使いたい!」「それしないで!」と思いがぶつかる場面もありますが、保育者が仲立ちをしながら一緒に解決策を探ることで「次貸してね。」「一緒に使おう!」と、子ども同士が気持ちを伝え合い、着地点を見つけられるようになってきました。“大好きな友だちと一緒に遊びたい”という気持ちや姿を見守り、楽しさ・喜びをたくさん感じながら関わりを深めていけたらいいなと思います♪



きりんぐみ(4歳児)

8月末から『友だち先生』という取り組みを始めました。一人ひとり順番に折り紙や工作など、友だちに教えたことを決めて“みんなの先生”になります。「どうしたら分かりやすいかな?」と考えたり、工夫して伝えたりする姿や友だちの前で話すことを楽しむ姿が見られています。「早く順番来ないかな〜♪」と、先生になることが待ち遠しい様子も…♪教えてあげたい気持ちや自分の言葉で伝えられた喜びを重ねながら、子どもたちの自信につなげたいと思います。



ぞうぐみ(5歳児)

6月頃から始めた当番活動では、当初「何したらいいの?」と戸惑う姿が見られましたが、日々の活動を通して「給食食べたらず掃除する!」「挨拶当番するから来てね!」と、意欲的な姿が見られるようになってきました。また、「みんな当番確認してよ」と、子ども同士で声をかけ合う姿から責任感も高まっているように感じます。友だちと最後まで協力してやり遂げようとする姿を応援しつつ、楽しさや達成感も味わいながら活動できるようにしていきたいと思っています。